

住民主体で福祉のまちづくりを推進する情報交流紙です

よつ葉のクローバー

KIKUSUI



福まち通信

No.71

2013.10.1

菊水福祉のまち推進センター運営委員会
札幌市白石区菊水6条4丁目3-10

電話 011-887-7006 FAX 011-811-3831

URL <http://kikusui-net.jp>

南町夏まつり



(のぎく公園)8.3(土)

上町夏まつり



(白石公園)8.4(日)

こども手づくり
あんどん大会



(一条橋橋台公園)8.7(水)

菊水 夏まつり 2013

東町
こども盆踊り大会



(四ツ葉公園)8.14(水)14(木)

河岸公園
盆踊り大会



(菊水河岸公園)
8.15(木)16(金)

北町
こども盆踊り大会



(北公園)
8.14(水)15(木)

菊水神社例大祭



(菊水公園)9.7(土)8(日)

今年の夏は、8月4日以降、32日間の連続降雨を記録し、スッキリしない空模様が続いておりましたが、皆様お変わりなくお過ごしのことと存じます。

8月には、2年ぶりに復活した上町連町をはじめ各連町主催の夏祭りが例年通り実施されました。また、9月には菊水神社の例大祭も行われ、今年は各地とも大きな雨の影響も受けず、各会場とも大変な盛況でありまし

た。華やかなイベントも、それぞれの部門を担う各単町の努力・協力なくして成功はなく、またその活動が会員相互の絆となっており、地域活動の活性化を図る上で大きな力となっていることと思います。

関係各位のたゆまない日ごろの努力の賜物が、地域にお住いの皆様のご理解を得て、明るく住みよいまちづくりとなって実を結ぶことを願ってやみません。



「地域見守りサポーター講座」を開催

平成25年度第一回福まち研修会、63名の方々が参加。



第一回福まち研修会(菊水地区会館)



細野福まち委員長による研修会冒頭の挨拶



講演者の石川晴海氏

さっぽろ市民福祉活動計画(平成24年度～29年度)の2年目を迎え、基本理念である「だれもが孤立せずにお互いに支え合う やさしい街づくりの実現に向けて」を実践するために、昨年の「65歳以上の世帯名簿の取り扱いと防災福祉マップの活用について」に引きつづき、今回の研修は「地域見守りサポーター講座」を開催しました。

平成25年8月23日(金)午後1時～午後2時、菊水地区会館2階ホールにて、講師に白石区社会福祉協議会石川 晴海 氏をお迎えし、当日は、福まち推進員・民生委員等の63名の方々が参加し熱心に受講しました。

1. 地域見守りサポーター養成事業とは？

少子高齢化が進み、社会から孤立する高齢者世帯等が増加しています。平成22年度から、多くの市民が日常の様々な生活場面において「あら?どうしたの」「ちょっと気になるな～」等、「なにげなく気にかける」「さりげなく見守る」ことによって、高齢者等の異変に気づいた際に、行政や民生委員に連絡する「地域見守りサポーター」を全市的に要請します。

2. 高齢化に伴う福祉課題と地域見守りサポーターの求められる背景

- ①高齢者の孤立、孤立死の増加
- ②認知症の増加と徘徊高齢者
- ③虐待家族(高齢者含)の増加
- ④消費者(悪質商法)被害の増加

3. 見守りサポーターの主な活動

- (1) 日常生活の延長上で、何となく気になる高齢者へ何気ない日配りをしていただきます。
 - ①隣近所に住んでいる高齢者。
 - ②通勤、通学途中でよく見る高齢者。

③「自分が働いているお店によく来る常連の高齢者。

③サークルやボランティア活動を通し知っている高齢者。

- (2) 異変を感じた際には、区役所、消防署、警察また状況に応じて民生委員、福まち、地域包括支援センターへ相談してください。例として

①ここ数日洗濯物が干しっぱなしで気になる。

②ずっとカーテンが締め切ったまま、または夜になっても閉まらない。大丈夫?

③新聞がたまったままで心配。

④毎日買い物来る〇〇さんの姿が最近見えていないので心配等。

4. 高齢者の心身の特性について

- (1) 身体機能の低下。
(聴力の衰え、運動・反神経や骨折・筋力の低下)
- (2) 保守的傾向になります。
- (3) 猜疑心が強くなります。
- (4) 依存性が強くなります。
- (5) 自己中心性。

5. 地域見守りサポーターとしての心構え

- (1) 明るくはっきりと挨拶をしよう。
- (2) 高齢者のプライドを尊重しよう。
- (3) 相手のペースにあわせよう。
- (4) 相手の話に耳を傾けよう。
- (5) 話は簡潔に、わかりやすい言葉で話そう。
- (6) 温かく見守り、援助が必要なときは支援しよう。
- (7) あくまで見守りが詮索とにならないよう注意しよう。
- (8) 自然体で負担のない範囲で取り組もう。

今後は、研修会で得た事柄を、福まち活動・見守り活動に十分活かしたいと思います。



どんぐりころころ「ミニコンサート」

“コーラスどんぐり”が熱唱!!



菊水地区民生委員児童委員協議会の活動の一つに、毎月第2火曜日午前10時から開催されている、子育てサロン「どんぐりころころ」があります。9月10日(火)には、「コーラスどんぐり」による30分間のミニコンサートが初めて開催されました。

この合唱団は、子育てサロン運営委員の女性10名に男性3名(菊水在住、枝元・伊藤の両氏、伊藤氏の友人赤間氏)が加わり13名で結成されており、3月末頃から準備を始め、6月より本格的な練習を重ねて発表会に臨みました。

当日は好天に恵まれ、乳幼児42名、お母さん方38名の大盛況となり、「となりのトトロ」や「アンパンマンのマーチ」など計9曲を演奏、カエルのパペットや子どもたちのミニリズム楽器の参加もあり、親子ともども楽しいひと時を過ごしていただきました。

裏方では持ち回り当番として上町連合町内会女性部の方々、そして民生委員・児童委員、青少年育成委員の方々にもボランティアとしてご協力いただいております。合唱団の息の合った



熱演と関係各位のお骨折りにより、大変有意義な時間を過ごすことができましたことに感謝いたしますと共に、またこのような楽しいコンサートの機会に触れる事を楽しみにしております。

じぶんの街をよくする仕組み

赤い羽根共同募金

菊水南連町夏まつり(8月3日)にて、札幌市白石区共同募金委員会(白石区社会福祉協議会職員兼務)は、イベント募金を開催いたしました。

赤い羽根共同募金へ一定額以上(200円)のご協力を頂いた方へ、北海道日本ハムファイターズとコラボした缶バッチをプレゼントしました。沢山のお子さんや地域の方々のご協力をいただき、ありがとうございます。



**赤い羽根共同募金
10月1日スタート**

10月1日(火)、今年も「赤い羽根共同募金」が全国一斉に始まりました。菊水地区においても10月1日(火)から6日(日)まで、地下鉄出入り口やスーパー店頭などで関係各団体による募金活動が行われます。ひとりの優しさが、あなたの住む町を、もっとやさしくしてくれます。ご協力をよろしくお願いいたします。



第2回「菊水ふれあい音楽祭」

と き ■平成25年11月3日(日)文化の日
午後12時30分開場 1時開演

ところ ■菊水地区会館(7-2)

入場料 ■無 料

出演団体 ●菊水源流太鼓
●オカリナサークル「童里夢」
●幌東中学校合唱部
●コーラス「バウムクーヘン」

主 催 ■菊水地区まちづくりネットワーク会議

連絡先 ■菊水まちづくりセンター
(011-811-9445)



昨年の文化の日開催され、菊水としては初めての本格的な音楽イベントとして話題を呼んだ「菊水ふれあい音楽祭」が、今年も文化の日開催されます。身近に音楽と触れあうことのできる楽しい催しです。多数の皆様のご来場をお待ちしております。

ご寄付をいただきました!!

マックスバリュー菊水店さんから、「幸せの黄色いレシート運動」の成果としてのご寄付を頂きました。

「幸せの黄色いレシート運動」とは、毎月11日をイオンデーとしてお客様に黄色いレシートをお渡し、お客様の自発的行為で回収ボックスへ投函していただいています。回収されたレシートの売上金額の1%を地域のために活用していただこうと今回のような贈呈を行っています。

9月17日(火)、福まち大久保事務局長が「マックスバリュー菊水店」成田副店長さんから45,200円相当の洗剤の贈呈を受けました。福まち活動に大切に使用させていただきます。



菊水地区

高齢者健康増進フェアへのお願い

日 時平成25年11月14日(木) 午前10時~午後2時

場 所菊水地区会館(菊水7条2丁目2-20)

対 象菊水地区にお住まいの65歳以上の方

定 員120名(参加無料)

申込方法町内会長、または菊水まちづくりセンターへ
お早めにお申し込みください

締め切り平成25年11月7日(木)

平成25年度

この事業は共同
募金の助成を
受けて行っており
ます

当日のプログラム

今回、「菊水地区高齢者健康増進フェア」を開催します。
高齢者同士のお互いの交流と心身のリフレッシュを目的として、菊水地区のボランティアが心を込めて皆さんをお招きする行事です。
お友達とお誘いあわせの上多数のご参加をお待ちしています。

午前の部

介護予防コーナー 介護予防劇
「菊子さん困じこもりになる？」の巻

憩いの間 AB 健康度チェック(血圧測定他)・腕トレ
憩いの間 B 便利グッズ展示・簡易ロボット他

会議室 AB 手作りコーナー「ストラップ(予定)」
会議室 B 高齢者・介護用靴展示 足型測定(フィット)

ランチタイム

豚汁・おにぎり・菓子・果物等

午後の部

演説コーナー 「さっぼろ笑 EVER(わらえば) 歌と余興」
何がでるか、お楽しみ...

※当日、参加者全員におみやげがあります。

どうぞご期待下さい!!

主 催 菊水地区福祉のまち推進センター・菊水地区社会福祉協議会
協力団体 菊水町内会連絡協議会・白石区社会福祉協議会・菊水地区民生児童委員協議会
白石区第二地域包括支援センター・介護予防センター菊水
問合せ先 菊水まちづくりセンター (TEL 811-9446 FAX 811-3831)

編集後記

◆本格的な秋の訪れを感じる季節となりました。
スポーツの秋、ここ菊水においても10月3日(木)には連町女性部主催による「ボーリング大会」、同じく13日(日)には菊水まちづくりネットワーク会議主催による「親睦パークゴルフ大会」が開催されます。参加される皆様のご活躍・ご健闘をお祈りいたします。

◆これまで70回、毎月発行して参りました「よつ葉のクローバー」は、今号より2か月に1回の発行となります。毎回工夫を凝らした編集を重ねてこられた歴代担当者の方々に心より感謝申し上げます。次号は12月1日の発行を予定しております。また、平成25年9月19日(木)、「福まち発」地域福祉市民活動フォーラム開催時、広報誌コンクールにおいて「よつ葉のクローバー」第70号(6月1日発行)が、佳作作品として表彰されました事を併せてご報告させていただきます。

◆前号まで編集を担当されてこられた品川卓久さんから、今号より私、伊藤文二(菊水1-1)が編集担当を引き継ぐこととなりました。品川さんをはじめ先輩編集委員の皆様のご指導・ご協力のもと、地域密着、福まちの活動をわかりやすく皆様にお伝えできるよう心掛けて参りたいと存じますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。